

GABAを豊富に含む
機能性表示のトマト
e a i o が加工品を販売

JFEエンジニアリン
グ(大下元社長、本社横
浜市鶴見区)は、子会社の
Jファーム(石島武社長、
本社札幌市東区)が生
産し、e a i o (エアロ、
石塚憲一社長、本社東

京都千代田区)がそれを
素材とした商品を販売す
る中玉トマトを、機能性
表示食品として消費者庁
に届け出たことを発表し
た。商品名は「BHTO
mato(ビーエイチト
マト)」で、GABAを豊
富に含んでいる。

GABAは28^{ミグ}摂取
すると、仕事や勉強によ

る一時的な精神的ストレ
スや疲労感を緩和する機
能が、100^{ミグ}摂取す
ると睡眠の質(眠りの深
さやすつきりとした目覚
め)の向上に役立つ機
能、肌の弾力を維持し肌
の健康を守るのを助ける
機能があることが報告さ
れている。

同品84^{ミグ}(6〜11個)

で機能が報告されてい
る精神的ストレスへの1
日あたりの機能性関与成
分を、150^{ミグ}(11〜19
個)で睡眠の質と肌の弾
力維持への機能性関与成
分の50%を摂取できる。

このように同品は、生鮮
トマトの機能性として①
精神的ストレスや疲労感
の緩和②睡眠の質の向上
③肌の弾力維持—を有
し、②③について表示で
きる日本初の商品となっ
ている。また、GABA
の機能として①〜③をト
リプル表記できる点で
も、日本初となる。

品種には、タキイ種苗
(瀧井傳一社長、本社
京都市下京区)が開発し
た、ファイトリッチシリ
ーズの中玉トマト「フル
ティカ」が採用され、機
能性表示食品の届出にお
いてタキイ種苗がコンサ
ルティングを行った。

e a i o では今後、同
品に加え、Jファームで
生産されるトマトを使っ
た化粧品やサプリメント

などのラインナップを、
「Lycopure(リコ
ピュア)」ブランドとして
年内に展開する予定。